

## 調査研究ノート

### スウェーデンの労働と生活（その2） —ヨーテボリでの調査を中心として—

猿田正機  
猿田淑子

#### 〈目次〉

はじめに

#### 1. 労働と生活

- (1) 派遣会社（Proffice）の賃金・労働条件
- (2) エリクソン・ホワイトカラー労働者（男性）の労働と生活

#### 2. 左党（旧共産党）

- (1) 左党・ヨーテボリ支部
- (2) 左党と社会民主党の違い

キーワード：スウェーデン、ヨーテボリ、Proffice（派遣会社）、Ericsson、  
左党（旧共産党）

#### はじめに

今回は、スウェーデンの派遣会社・プロフィスとエリクソンに勤める青年労働者のヒアリング調査及び左党（旧共産党）について紹介する。プロフィスを訪問した際に、応接室に入り賃金・労働条件の話になると、7冊ほどのCollective agreementの小冊子を机の上に並べられた時は、日本とのあまりの違いに、ちょっとビックリさせられた。日本の企業調査では、労働協約を会社側から提示された経験は一度もない。スウェーデンでは左党は環境党などと並んで社民党政権を支える重要な位置を占めており、無視し得ない存在である。

## 1. 労働と生活

### (1) 派遣会社 (Proffice) の賃金・労働条件

Interviewee : Gerd Soko

Lena Miller

#### 【収集資料】

- ① “Bemanningsföretagen”
- ② “VI SOKER DIG SOM INTE VILL JOBBA HOS OSS”
- ③ “PROFFICE KOMPETENS utveckling”

民営職業紹介及び労働者派遣法（1991年6月公布、1992年1月施行）

同・1993年法（1993年5月公布、同年7月施行）

1993年に、派遣業が解禁になった。それ以前はこの種の仕事は職安がやっていた。  
スウェーデンの派遣労働者の比率は0.2%から最近は0.8%まで増加している。初めの頃の秘書やアシスタントから、今では職種は、エコノミスト、法律家、技師、保管、教師、看護士、医師などへと広がっている。

temporaryで働くのは「恥」ではなくなった。ライフスタイルになった。  
多くの会社が人員について問題のある期間がある。その際どうしたらよいか、法律があるので、例えばSAFに相談してくる。

「Proffice Care」（'98年に設立）というsister companyがある。

G teborgの派遣業の実態については以下の通りである。

1. Manpower	アメリカ系	40%
2. Proffice	Sweden系	25% Nordicを含む
3. Poolia	Sweden系	10%
4. Olsten	アメリカ系	10% 元々 Norwegian、今はアメリカ系
5. 中小の派遣会社50社		15%

Profficeには8,000人の派遣労働者がいる。60ヵ所のofficeがNordicの中に存在する。

Manpowerはスウェーデンには約20,000人の派遣労働者がいる。世界各国にemployeeがいる。

### 仕事の内容

{ 主たる業務はブルー及びホワイトカラーのレンタル 80%  
リクルート 15-16%  
請負、外注、キャリア・ディベロップメントなど 約5%

派遣職種は非常に広範である。

助手・秘書やIndustri och Lagerは古くからある。

Ekonomi business control、commerce、butik、trade、Sales marketing

Life Science（例えば、Astra・AB 薬品会社）はルンドで始まったばかりである。

Bank och Finance、IT～Semcon (computer co.)、Industrie och Lager、Customer Service (simple customer work)

フォークリフト・ドライバー、Volvoやエリクソンのブルーカラー労働者などは増加しつつある。  
これが最も profitable である。

他はexperimentalな分野である。

### 派遣期間について

1日から7年まである。例えば、アシスタントだと2ヶ月、コンサルタントの場合は7年などである。ブルーカラーの場合には、1日というのもある。

フォークリフトで、2ヵ月から3ヵ月、Logisticは3ヶ月。Reception Ladyは1日、Business Controllerは3ヶ月などである。教師の場合には1年単位である。非常にフレキシブルである。

看護士は2,000～3,000人おり、医師も派遣している。

### 性別

派遣労働者には女性が多い。秘書などは100%女性である。

男性が多いのはブルーカラーで100%男性である。

年齢別では、最も若いのが20歳の女性で、最も高齢は67歳の女性である。彼女は極めて excellent な秘書である。

### 派遣先の企業規模

例えば、Volvo、Astra、Ericssonなど約5,000人は、大企業に派遣している。Göteborg内の300の会社で5,000人を占めている。小さな企業では、1月に1週間、6月に1週間など。

すべての派遣労働者は期限つき(fixed)で雇われている。しかし、1%のIT部門の技師は転々と変わるのでPeriod employmentである。

### 派遣労働者の採用

採用時には厳しくテストをしている。あたかも regular worker として働くことができるよう責任を持つ。前の会社の経歴を聞く。Thomas Person Profile Analysis に依頼して、性格を調べ、second interview に使う。

### 労働時間

週当たり労働時間はスタンダードは週40時間である。一日 8 時間を超える分は残業となる。その扱いは、どの労働組合に所属するかで異なっている。

例えば、就業時間 8:00—5:00pm の場合、5:00—8:00pm の残業については、割増率 50% である。さらに 8:00pm—10:00pm と土曜日、日曜日は割増率 100% である。

Overtime の wage を企業が Proffice に払い、Proffice が労働者（例えば、consultant）に払う。

ホワイトカラーは午後 10 時以降は働かない。Shift はない。ブルーカラーは、shift 制になる。

### 賃金

Proffice が派遣労働者に支払う額は顧客が Proffice に支払う額の半分である。ただし、実質賃金は受け取る賃金を 100 とすると、167（経営者負担金など、IT の労働者にはより厚く）である。つまり、顧客が派遣労働者を雇う場合、支払賃金の 167% の労働コストがかかる。

仕事がない時はその人に、1～9 ヶ月までは 75% の賃金、10 ヶ月以降は 85% の賃金が出る。時給で支払われる。例えば、70SEK/hour などである。年間予算で、一定率はコスト（3.5%）として認められている。

### 教育・訓練について

6 ヶ月働いた後は、education の program (language, computer, etc.) が与えられる。しかし、一般には、元々スキルのある人を雇うのが普通である。

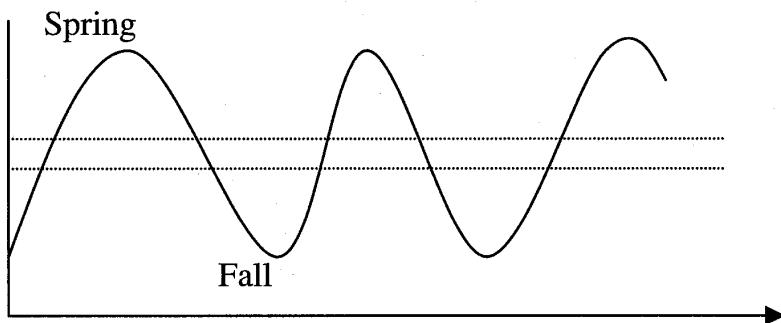
### 労働協約について

賃金・労働条件は Collective agreement に規定されると述べ、7 冊ほどの協定書を見せてくれた。ブルーカラーについては、4 agreements 18unions ということであった。Life science にも 1 Collective agreement がある。

ホワイトカラーには HTF との団体協約がある。Handels (商業) とブルーカラーが団体協約では最も安い賃金である。ブルーカラーは派遣業のような事業を好まない。

派遣業が増えた理由について

必要があるので、1993年に解禁になり爆発的に広がった。



景気変動の際の人員調整に使う場合が多い。

アメリカ系の Manpowerとの比較

Profficeの方が親切

Softで個人に合わせる。 Coffee・Chatter

インタビュー翌日のメールでの、派遣労働者の有給休暇についての質問に対して、Lena Miller & Gerd Sokoさんは次のような丁寧な回答を寄せてくれた。日本とはあまりに異なるので、以下、全文を紹介する。

「私はあなた方に有給休暇（paid vacation）について説明を試みるだろう。それはまったく簡単である。それぞれの雇用者は、いわば『休暇手当（vacation salary）』として彼らが蓄積した賃金の12.5%を得ることが出来る。これは、2ヶ月間の雇用があった場合、雇用者はおよそ2日間分の休暇を稼ぐことが出来ることを意味している。

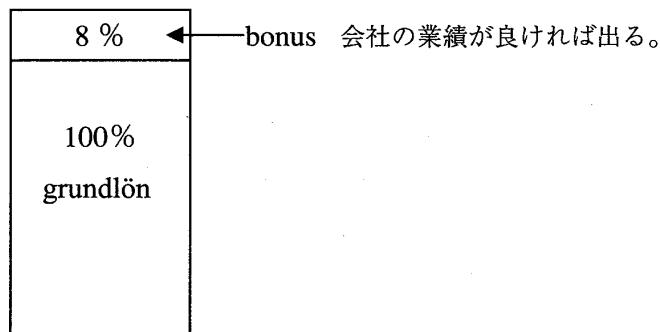
一つの例を挙げよう。アンナは3ヶ月間働いて総額45,000SEK稼いだ。彼女の休暇のために、彼女は総計の12.5%、つまり5,636SEKを受け取るだろう。そこで、もし、あなたが一年間働いたならば、約1ヶ月の有給休暇をとることが出来るだろう。派遣労働者が何処で働いているかは問題にならない。われわれが雇用主でありわれわれが賃金を支払うのだから。」

## (2) エリクソン・ホワイトカラー労働者（男性）の労働と生活<sup>(注1)</sup>

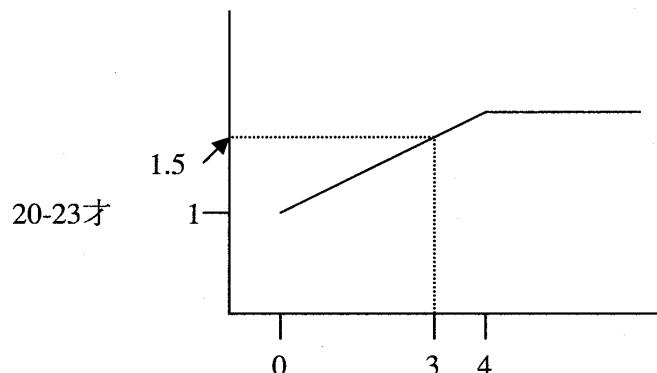
インターネットで職探しをした。まず、電話でインタビューをされ、次にオフィスでインタビューをし、それで決まる。その後に、社内でphysical check、人格テストを受けた。

設計部門で10～15人のグループで働いている。

Ericssonでは、会社の業績が良ければボーナスが出る。賃金は、基本賃金（grundlön）がほとんどだ。



仕事が変わって、new jobになってnew salaryの時はボーナスはない。賃金は1年目から3年目で1.5倍になるのが普通だ。それ以降は、仕事を変えないと上昇しない。現在、4年目で賃金は月給20,000～23,000SEKである。



Ericssonだと、年間100時間の残業が許される。これを超えると、会社が止める。身体の具合が悪くなることが多い。100時間を超えると、看護士と相談してプランをたてる。

残業をした場合、次の二つの選択肢がある。

- ① より多くの賃金を受け取る。
- ② より多くの休日を得る。（又は、休日と賃金を組み合わせて取ることも出来る。）

(注1) インタビューに応じてくれたMagnus Perssonさんは、Ericssonに勤務する大卒の若いホワイトカラー労働者（男性）である。「調査研究ノート スウェーデンの労働と生活（その1）」でのインタビューした「NCCホワイトカラー労働者（女性）」のパートナーである。彼女にお願いして、後日、彼にインタビューすることが出来た。両者を合わせて読んでいただければ幸いである。

②の方が、特に彼の（若い）世代には多い。彼の世代には、2ヵ月休暇を取って、オーストラリアに行く、とかする。そのためには、車も持たず小さな住居に住んでいたりする。

学生時代の夏休みには、cleaning、computer、databaseのアルバイトをした。

#### 生活費について

97平方メートルの家具付きでないアパートに住み、7,000SEK（2001年のレートで、約94,500円）をパートナーと2人で分担して払っている。1人3,500SEKである。通勤には車をつかっている。車の原価償却費を含めて月に1,700SEKかかる。食費は月2,000SEK（1人当たり）。娯楽費は、レストラン、オペラ、シネマなどで月に3、4回で、費用は1,500SEKである。

#### 週末などの娯楽

TV、テニス、スカッシュ、スキー、レストランでの食事、映画、旅行、イヤホーンで音楽を聴きながらのジョギング

#### パートナーとの出会い、結婚、子どもへの希望

hobby clubみたいなところで出会った。一緒に、politicsのclubで働いた。

結婚費用としては15,000SEKぐらいを考えている。ウェディング・ドレス、パーティ、教会、新婚旅行の費用を含めて100,000SEK（注 この額は平均的なスウェーデン人と比べるとかなり高額である。）を予定している。

子どもには満足して集中できることをして欲しい。子どもがindependentであることを望む。

#### ストレスは増加している。

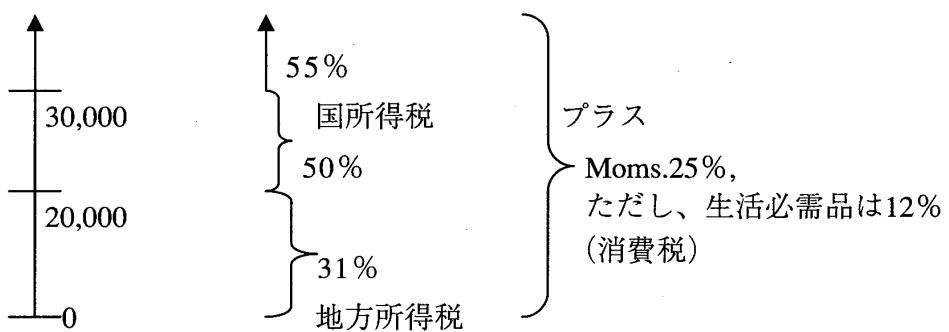
仕事上ののみならず、Spare timeにhobbyをしなければならない。これもストレスの原因になる。

老後は妻か子どもが世話をすることを望む。貯金は沢山すべきだ。現在では、Societyをあてにできない。

スウェーデンの教育問題については、「学校で学びたいと思うほど充分に学ぶことができない。」と答え、「Private schoolやnew educational systemなど、親としては、alternativeがあつても良い。しかし、教育にあまり注意深い親を持たない子どもにしてみれば、public schoolに行かなければならぬので、良くない。」と述べている。

#### 税金について

税は高過ぎる。高額払っても、更にinsurance等を払わねばならない。学校も良い所を選ぶなら費用がかかる。



### スウェーデンの長所について

「スウェーデンのほとんどの人々が良い教育を受けることが出来る。また、社会的、世界的視野を持っている。お互いに何が起こっているかを知り、お互いに影響し合える。」

「『いじめ』はほとんどない。」「差別はない。」

### スウェーデンの短所について

「かっては、安全だと誰でも思えたが、今ではそう言えない。今では、高等学校を卒業した時点で、満足する人が多い。高度の学歴を求めなくなってしまった。また、国内に需要があるので、国内で高学歴を与えられない。海外で学ぶ。」

### 徴兵制について

「以前は、18才を超えると、身体検査やメンタルテストがあって、徴兵されたが、私の場合は、北でテストを受け、その後に南へ家族が引越した。そこでは若者が多いので、私は大学に入ってしまったから、もう入ったままで徴兵を受けなくてもよいことになった。」

### 生協などについて

Volvoがスウェーデンのtypical企業だ。

生協は30年前は、第三の巨大企業だった。生協には食品のKONSUNや石油のOK、衣服のKAPPAHLなどがある。

## 2. 左党（旧共産党）

### （1）左党・ヨーテボリ支部

インタビューをした年月日：2001年5月9日

Interviewee: Anja Carlsson (党歴12年、15才の時から Youth)

【入手資料】

- ① "FOR A WORLD IN SOLIDARITY—THE PARTY PROGRAM adopted by the Swedish Left Party congress in 1966" the Swedish Left Party
- ② "A socialist offensive statement from the swedish left left party congress 2000"
- ③ "Feminism och socialism"
- ④ "Varför är vi feminister ? "

「市議会の議員は全員が他に仕事を持っているのか。」という質問に対して、「3人はフルタイムだ」という答えであった。

「スウェーデンでは政治家にどんな資質が必要か。」という質問に対しては、「自分が代表している人々のことを理解すること。ただし、現在では、代表される人々のグループが多様なのが問題である。」との答えであった。選挙はQuarter Systemでcandidatesを決め、男性・女性・男性・女性・・・・と男女を交互に候補者を立てる。

「ヨーテボリにも市長はいないと聞いているが、本当か。」「本当だ。City boardの2～3人が担当する。」

city councilの選挙について

今年の12月に2002年選挙のcandidateにする人を選ぶ。

左党の選挙キャンペーン

「一日6時間制で週5日労働で今と同じ賃金を、と訴えている。そして、失業者に仕事を分かつ。そうすると彼らも税金を払うから、社会としては栄えることになる。」

「district committeeの委員はどのようにして選ばれるのか。」「党員の中から、多分council committeeで与えられるであろう2 seatsのための2人を選ぶ。」

「市議会議員の賃金はいくらか。」「サラリーは非常に高い。Left PartyからCity Councilに入っている人は10%の所得を党に払うので、総額が分る。40,000SEK。Britt-Marie (full timeの事務員)は、LOのsalaryに従って支払われている。3～5人がLeft partyからCity Councilに入っている。」

「左党の主たる政策について説明して下さい。」「Youth House、Cycling path、各年度に目標を決める。Welfare中心。ジェンダー問題。」

ヨーテボリの交通政策について

車が多すぎる。“car free city”を目指す。

### 若者の変化について

人々がホームレスの出現などに驚き、再び左に動きつつある。メーデーの動きは大きかった。  
「左党と他党との産業政策の違いは何か。」「企業にもっと税金を払わすべきだ。環境に注意すべきだ。社民党はケインズ主義だ。今では、社民党はLeftではない。左党はかつての社民党の代替役だ。電話などの公共事業を私企業に売るのはまずい。」

### ホームレス対策について

「金持ちからより多くの税金を取り貧乏な人や弱者に回す。失業がホームレスの原因だ。」  
スウェーデンにはパブリックセクターが非常に多い。それについてどう考えるかを質問したところ次のように答えてくれた。  
「パブリックセクターを良くすることは出来るし、良くすべきだ。国家所有もあるし、コミュニティの所有もある。」

### 税制について

「高い税金を金持ちに課す。」

### 王制について

「王制は（投票で）廃止すべきだ。」

### メーデーについて

社民党と左党のメーデーは毎年、別々にやっているのかと言う質問に対しては、「別々だ。」という答えであった。

## (2) 左党と社会民主党の違い

左党に対してメールで、「左党と社会民主党の主たる違いは何か。」と質問したところ次のような返事を頂いた。簡単に答えられる質問ではないことを承知で質問したのであるが、Mats Einarssonさん（member of parliament and Party board）から大変興味ある回答を得ることが出来た。全文を掲載する。

「私は、あなたの質問に答えるように頼まれた、しかし、私は、それが非常に困難であることを知っていることを認めなければならない。なによりも、それは非常に巨大な問題である。あなたは左党と社民党の一般的な違いについて質問しているが、それは政治的・イデオロギー的な理論と実践のすべての分野に渡っている。それは1回のメールでのメッ

セージというよりは、むしろ一冊の本（あるいは10冊）に相応しいテーマである。（もう一つの困難は各政党は彼らがどのように不一致かについて同意することは滅多にないことである。）」

それ故に、私の答えは短く全体として平凡なものになるだろう。

### いくつかの相違点

左党は資本主義を廃止して社会主義社会を打立てることを望んでいる社会主義政党である（抑圧や搾取のない平等で民主的な社会）。社会民主党のプログラムは多かれ少なかれ同じようなことを言っているが、実際には社会民主主義者はシステムとして資本主義を受け入れている。

左党はフェミニストの党である。社会民主主義者は彼ら自身、彼らの党の綱領に、後ほど今年になってフェミニストを宣言するかも知れない。しかし、党のプログラムはそうでも、政治的実践は別である。

左党は、持続可能な発展を獲得するために生産と消費のわれわれの様式を変える必要があることをより強く主張している。社会民主主義者は、歴史的には、われわれのグローバルな環境システムに対する脅威の影響をわが党より受け入れたがらなかった。

左党はより多くのお金をパブリックセクター（学校、ヘルスケアなど）へ配分することを望んでいる。

左党は法律によってあらゆる雇用者の労働時間の一般的な引き下げのために闘っている。社会民主主義者は、基本的にはこの考えを拒絶しているが、しかし非常に限られてはいるが労働時間の短縮の提案を押し進めることを余儀なくされている。この問題は、今では、政府委員会が調査中である。

左党は、より寛大な難民政策を望んでいる。

左党は（民主主義的でなく、より新自由主義経済である）EUのメンバーになることに反対している。社会民主主義者は反対しなかった。われわれはEUの連邦的発展にも反対している。社会民主主義者は、彼らもそうだ、と言っているが、しかしその方向へのあらゆる変化に同意している。

左党はEMUのメンバーになることにも反対している。社会民主主義者は、原則的には、好意的であるが、しかし、多数のスウェーデン人は依然として反対しており、彼らは国民投票にかけようとはしていない。（注 EMUへの加盟問題は、その後、国民投票で加入は否決された。）

これらが両党の違いのいくつかの点である。これらのすべてについて、ここでしたよりも、私は、より詳しく説明することができる。それから、もちろん、多かれ少なかれ、少なくともわれわれが強く同意できる多くの問題がある。われわれはスウェーデン労働運動の両翼であり、これが今われわれが国会や多くの地方・地域の議会で協力することを可能にしている。

もし、あなたがもっと知りたければ、資料をみなければならない。不幸なことに、党のプログ

ラムとフェミニスト・プログラム以外に英文のものは多くはない。しかし、あなたはこれらをわれわれの党のヘッドクォーターから得ることが出来る。多分、あなたはそれらをわれわれのウェブサイトからダウンロードできる、わたしはチェックしていないが。